

## 2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.223	<a href="#">令和8年度 交通運輸技術開発推進制度における研究開発業務（一般型・短期実証型）</a>	
機関名	<a href="#">国土交通省</a>	
募集締切 (公募機関)	2026年4月3日(金) 17時	
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年3月27日(金)
応募方法	e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。	
所属研究機関の 承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p>●研究テーマ及びねらい 【研究テーマ】 AI等の先端技術を用いた、脱炭素化の推進や安全性、生産性、利便性の向上等、交通運輸分野における社会課題解決に資する技術研究開発</p> <p>現在策定中の現在策定中の第6期国土交通省技術基本計画では、目指す社会の姿として「AI・デジタル技術の徹底的な活用によるスマートな社会」、「強靱な国土が支える持続的で安全・安心な社会」、「持続可能なグリーン社会」、「多様なニーズに対応した誰もが活躍できる包摂的な社会」、「豊かで活力ある地域社会と経済成長の実現」の5つを定めています。</p> <p>交通運輸分野は、これら5つの目指す社会の姿の実現に直接的に関わる分野である一方、2050年カーボンニュートラルの達成に向けた抜本的な対策や、危険な事故・事象の発生や担い手不足による安全性への課題、自動化技術の社会実装や加速化するAI技術、DX等への対応等、様々な課題に直面しています。</p> <p>上記課題の解決には、分野や組織の壁を越えた連携の下、社会実装までを見据えた革新的な技術研究開発を推進することが不可欠です。 また、今年度「人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律」が策定されるなど、AI等の先端技術を用いた技術開発がより重要になっています。</p> <p>このような背景を踏まえ、脱炭素化の推進や安全性、生産性、利便性の向上等、交通運輸分野における社会課題解決に資する革新的な技術研究開発を募集します。</p> <p>注)本制度は、交通運輸分野(鉄道、自動車、海事、港湾、物流)の技術開発に関する提案が対象です。(建設技術に資する研究開発は対象外です。)</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。